

令和5年度事業報告書

令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

特定非営利活動法人 しりべし圏域総合支援センター

1 事業の成果

地域課題でもある働き手・人員不足は福祉・相談支援事業にも大きな影響がある中ではありますが、新規の相談者の対応や利用者様のニーズにはできる限りこたえ、安心して地域で暮らしていただきたいという思いをもち努めて参りました。

<相談支援事業・基幹相談支援事業>

本年度も引き続き、北後志5ヶ町村（余市町・仁木町・積丹町・古平町・赤井川村）から障害者・児の相談支援事業、基幹相談支援センターの委託を受け事業継続し、地域生活支援拠点コーディネーター機能を持ち、24時間365日体制で相談対応をおこなっています。地域生活支援拠点においては自立支援協議会を活用し、ガイドブックの作成、北後志地域生活支援拠点指針の策定、利用者の事前登録の周知等含めた整備や体制整備協力者をつのる地域づくりをすすめました。

退院促進事業・地域移行支援等はコロナ禍の影響から少しずつ解放され、外出支援等も再開、退院希望の患者様の新規相談も増え、住居支援含めた地域への移行支援をおこないました。

<地域活動支援センター事業>

前年度に引き続き余市町より補助を受け、地域活動支援センター事業を実施しました。また、昨年度契約の赤井川村・積丹町・仁木町に今年度は古平町との契約も進み、各町村に出向く出張りカバリーも開催。また、当事者研究やSST、外出活動などのイベントを定期的におこない、町内外の利用者も増加している状況です。利用者年齢も幅広く、不登校児童の利用も受け入れ、学習支援や居場所づくりにも尽力しました。

<精神障がい者地域生活支援事業>

北海道より継続して受託。精神障がいを持つ当事者であるピアサポーターと一緒に活動し地域移行支援の普及や人材育成のための取り組みをおこない、町内の高等学校でも地域の福祉を学ぶ授業に講師として登壇し、共生社会についてなど講義をしました。また、北海道公益社団法人北海道精神保健推進協会や各圏域の自立支援協議会と連携し、地域移行支援の実際や、ピアサポーターの有用性などを紹介する研修事業を実施しました。

<自立生活援助事業>

令和3年4月の事業開始より少しずつ認知され、令和5年度においては月平均4名がサービス利用をされました。定期的な訪問支援では利用者様の生活の状況を把握し、ケースにあった生活支援や工夫の提案、助言、連携機関への調整、報告をしており、必要に応じて同行・外出支援もおこなっています。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名 (定款に記載した事業)	事業内容	実施月日	実施場所	従業者の人数	受託対象者 範囲及び人数	支出額 (千円)
(1)-⑤ (1)-⑥ -イ)	北後志5町村(余市町・仁木町・積丹町・赤井川村・古平町)からの委託を受け障害者本人やご家族などからの相談に応じると共にサービス調整や地域の課題解決に取り組んだ	令和5年 4月1日 ～ 令和6年 3月31日	余市町 仁木町 積丹町 古平町 赤井川村	10人 (兼務者含む)	余市町 仁木町 積丹町 古平町 赤井川村 の住民	66,736
(1)-⑥ -ハ)	余市町より補助金を受け、障害のある方や、様々な理由から外に出ることが困難な方へ日中活動できる場の提供や創作活動や生産活動の機会を提供した	令和5年 4月1日 ～ 令和6年 3月31日	余市町 赤井川村 積丹町 仁木町	2人 (兼務者含む)	余市町 仁木町 積丹町 古平町 赤井川村 の住民	4,417
(1)-⑦	地域で暮らす障害者の日常的に発生する“困りごと”に対応。定期的に訪問して様子を確認し、必要な助言をしたり、本人からの連絡を随時受けて相談に乗ったり、外出に同行したり、手続き支援や連絡調整を行った	令和5年 4月1日 ～ 令和6年 3月31日	余市町 仁木町 積丹町 古平町 赤井川村	8人 (兼務)	余市町 仁木町 積丹町 古平町 赤井川村 の住民	(1)-⑤ (1)-⑥ -イ)に含まれる金額
(2)	北後志5町村(余市町・仁木町・積丹町・赤井川村・	令和5年 4月1日	余市町 仁木町	10人 (兼務)	余市町 仁木町	(1)-⑤ (1)-⑥

	古平町)からの委託を受け 障害者本人やご家族から などからの相談に応じる 都共にサービス調整や地 域の課題解決に取り組ん だ	～ 令和6年 3月31日	積丹町 古平町 赤井川村	者含む)	積丹町 古平町 赤井川村 の住民	-イ)に含 まれる金 額
(3)	事業の実施なし					
(4)	事業の実施なし					
(5)	事業の実施なし					
(6)	下記(9)に含まれる内容					
(7)	事業の実施なし					
(8)	事業の実施なし					
(9)	精神障害者地域生活支援 事業のプロポーザルに応 募し、前年度に引き続き受 託。センター長を先頭に地 域移行推進員ピアサポー ターが協力して、病院から の退院支援や地域で精神 障害者が自立した生活を 営めるよう支援、啓蒙、理 解促進に務めた。	令和5年 4月1日 ～ 令和6年 3月31日	余市町 仁木町 積丹町 古平町 赤井川村 神恵内村 泊村 共和町 岩内町 蘭越町 寿都町 島牧村 黒松内町 倶知安町 ニセコ町 留寿都村 真狩村 京極町 喜茂別町 小樽市	1人 (兼務) 委 託 型 ピ ア サ ポー ター	余市町 仁木町 積丹町 古平町 赤井川村 神恵内村 泊村 共和町 岩内町 蘭越町 寿都町 島牧村 黒松内町 倶知安町 ニセコ町 留寿都村 真狩村 京極町 喜茂別町 小樽市の 住民	6,370

(2) その他の事業

事業の実施なし